

県民参加事業

1 概要

ねんりんピック岐阜2025の県民参加は、「県民参加基本方針」に基づき、岐阜県らしい心温まるおもてなしで選手団を歓迎した。

◆ 県民参加基本方針

第37回全国健康福祉祭ぎふ大会（ねんりんピック岐阜2025）は、「ぎふ清流国体・ぎふ清流大会」や「第70回全国レクリエーション大会 in 岐阜」、「『清流の国ぎふ』文化祭2024」等の開催で培った「県民運動」のノウハウを継承し、県民がさまざまな形で参加・協力することにより、地域や世代を超えた交流の大切さや、健康長寿の素晴らしさを再確認するとともに、全国から来県する参加者（以下「県外参加者」という。）を、心のこもったおもてなしでお迎えし、「岐阜に来て良かった」「また、岐阜に来たい」と思ってもらえる大会となるよう、県民参加の取組を推進する。

【目標】

- (1) 県民が、「選手として出場する」「観客として応援する」「役員やボランティアとして大会を支える」等、さまざまな形で参加し、大会を盛り上げる。
- (2) 県外参加者を心のこもったおもてなしで歓迎する。
- (3) 県民と県外参加者が、地域や世代を超えた交流を深める。
- (4) 生涯を通じて健康づくりに取り組むきっかけを作る。

2 大会ボランティア活動

全国から集まる選手・役員等をおもてなしの心で温かく歓迎するとともに、大会の円滑な運営を図るためボランティアを募集した。

(1) 募集期間

令和7年4月18日（金）～7月31日（木）

(2) 募集要件

申込時に15歳以上であること（高校生以上）
※申込時に18歳未満の場合は、保護者の同意が必要

(3) 報酬等

- ア 報酬、交通費の支給なし
- イ ボランティア活動中の傷害保険に加入
- ウ 必要に応じて、ボランティア用の服飾を支給

(4) ボランティア登録者数

253人（個人：62人、団体：9団体・191人）

(5) 活動実績

大会期間中は、幅広い世代が参加し243人延べ255人が活動した。

ア 事前説明会

ねんりんピック岐阜2025におけるボランティア活動の概要について、説明会を行った。（全2回）

イ 大会運営補助

大会期間中、式典会場・イベント会場等で幅広い

世代が活躍した。

- (ア) 選手団班 選手団荷物係
選手団の荷物預かり、管理、引渡し
- (イ) メモリアルセンター班 健康福祉機器展・健康フェア係
問合せ対応、会場内環境美化、来場者整理
- (ウ) メモリアルセンター班 地域文化伝承館・ファッションショー係
問合せ対応、会場内環境美化、来場者整理
- (エ) メモリアルセンター班 ふれあい広場係
問合せ対応（迷子、遺失物、拾得物含む）、ステージ客席の安全管理、会場内環境美化、来場者整理、オリジナルイベント運営補助
- (オ) 岐阜駅周辺班 eスポーツ係
体験ブース集客のためのチラシ配布、大会参加者控室の見回り
- (カ) 県庁班 講演会係
来場者受付及び場内誘導、来場者整理、県庁入口付近案内補助、横断歩道誘導・駐車場案内、会場内環境美化
- (キ) ぎふ清流文化プラザ班 音楽文化祭係
来場者受付及び場内誘導、来場者整理、出演団体対応、アンケート協力呼びかけ、会場内環境美化
- (ク) 美術展班 図書館係
来場者対応、資料配布、作品の監視・破損等発見時の対応、会場内環境美化
- (ケ) 輸送交通班 メモリアルセンターバス管理係
選手団をバス乗車場へ誘導

【活動期間:令和7年10月18日(土)～21日(火)】

活動場所	参加延べ人数
岐阜メモリアルセンター	196
JR岐阜駅	4
岐阜県庁	9
ぎふ清流文化プラザ	11
岐阜県図書館	35
合計	255

ねんりんピック岐阜2025

3 ミナレク運動

岐阜県では、2016年（平成28年）の「第70回全国レクリエーション大会in岐阜」を契機に、県民皆が1つはレクリエーションを実践することで「体」「心」「頭」の健康を増進させ健康長寿につなげる「ミナレク運動」を推進してきた。

レクリエーション指導者の派遣や次世代の人材育成、岐阜県内各地域で開催する「ぎふレクリエーションフェスティバル」等を通じて、年齢、障がいの有無を問わず、気軽にレクリエーションを楽しみながら「体」「心」「頭」の健康長寿の実現に繋げてきた。

令和7年度は、「ミナレク運動」を「ねんりんピック岐阜2025」大会の県民運動の1つとして展開した。

(1) レク普及・拡大事業での「ねんりんピック岐阜2025」大会のPR

レクリエーションの普及・拡大定着に向けて実施している「レク普及・拡大事業」で、「ねんりんピック岐阜2025」大会のチラシを配布する等のPRを実施した。

(2) 高齢者施設等へのレクリエーション指導者派遣

「ねんりんピック岐阜2025」大会の県民運動の一環として、高齢者施設等へレクリエーション指導者を派遣し、レクリエーションプログラムを提供するとともに、「ねんりんピック岐阜2025」大会のPRも実施した。

ア 実施期間

令和7年6月1日（日）～10月17日（金）

イ 実績

岐阜県内全42市町村で各1回以上、計50回のレクリエーション指導者派遣を実施し、計1,163人に対し、高齢者の健康づくり、生きがいづくりに役立つ、レクリエーションプログラムの提供を行った。

(3) 「ねんりんピック岐阜2025」大会のカウントダウン動画の配信

「ねんりんピック岐阜2025」大会の開催機運を醸成するため、人気のレクリエーション種目等を紹介する動画に、大会までのカウントダウンやねんりんピック関連イベントの告知等を追加し、SNS等で発信した。

ア 配信期間

令和7年6月30日（月）～10月17日（金）

イ 配信本数

20本

(4) 「ねんりんピック岐阜2025」大会のキックオフセレモニーの開催

「ねんりんピック岐阜2025」大会の機運醸成を図るため、岐阜県内5地域で開催する「ぎふレクリエーションフェスティバル2025 ミナレク広場」を、「ねんりんピック岐阜2025」大会のキックオフイベントに位置づけ、採火やキックオフセレモニーを開催した。

各地域のキックオフセレモニーでは、市町村長の健康長寿メッセージの発表を行った。

地域	開催日	会場	参加延べ人数
飛騨	令和7年7月6日（日）	飛騨市文化交流センター（飛騨市）	5,000
西濃	8月2日（土）	海津市OCT文化センター （海津市文化センター）（海津市）	2,000
東濃	8月16日（土）	感謝と挑戦のTYK体育館 （多治見市総合体育館）（多治見市）	3,500
中濃	8月23日（土）	可児市福祉センター（可児市）	3,000
岐阜	9月14日（日）	岐阜県庁（岐阜市）	45,000

※岐阜地域は、岐阜県選手団結団式を併催

4 ぎふモーニングプロジェクト

「ねんりんピック岐阜2025」の大会機運の醸成や参加者の「美味しい」「楽しい」「ワクワク」体験の創出、岐阜県が誇る喫茶店のモーニング文化を全国に発信すること等を目的とし、プロジェクトを通じて、ねんりんピックの開催目的である健康長寿社会づくりを推進した。

(1) ぎふモーニング in ねんりんピック岐阜2025

「ねんりんピック岐阜2025」の開催期間中に、岐阜市内の3会場に喫茶店ブースを出店し、参加者に「ぎふモーニング」の魅力を発信した。

ア 開催日時

令和7年10月18日（土）～21日（火）

10：00～16：00

※岐阜メモリアルセンターのみ

18日（土）8：00～16：00

21日（火）10：00～12：00

ぎふモーニングプロジェクト、学校連携

イ 会場及び出店事業者

会場	10月18日(土)～19日(日)			10月20日(月)～21日(火)
	岐阜メモリアルセンター [サンサンデッキ]	JR岐阜駅前 [信長ゆめ広場]	柳ヶ瀬グラスル35 [Gテラス]	岐阜メモリアルセンター [噴水広場]
出店 事業者	サンドイッチとカフェ PANDA (岐阜市)	CAFÉ DE B.C.B.G (岐阜市)	Café de Volta (岐阜市)	glowth Coffee (北方町) ※20日のみ
	湊珈琲 (岐阜市)	カフェしょぼん 大垣店 (大垣市)	moricafe (岐阜市)	Mini Lover's Cafe (各務原市) ※21日のみ
	やっちゃんのキッチン (岐阜市)	Mini Lover's Cafe (各務原市)	—	—

(2) ぎふモーニングスタンプラリー

岐阜県内の喫茶店を巡り、2つ以上のスタンプを集めて応募した方の中から毎月抽選で賞品を贈呈した。

ア 開催期間

令和7年7月1日(火)～12月19日(金)

イ 参加方法

アプリ形式又はカード形式によりスタンプを取得

ウ 登録店舗数

岐阜	西濃	中濃	東濃	飛騨	計
223	68	60	41	23	415

エ 応募状況

7月：797件、8月：2,547件、
9月：3,557件、10月：4,559件、
11月：5,972件、12月：11,253件

(3) ぎふ健康モーニングコンテスト2025

岐阜県内の喫茶店で提供される自慢のモーニングメニューを競うコンテストを実施した。

ア テーマ

「健康的で美味しいモーニングメニュー」

イ 部門

- (ア) ワンコインモーニング部門：飲み物代を含めて500円以内(税抜)
- (イ) プレミアムモーニング部門：飲み物代を含めて1,000円以内(税抜)

ウ 審査方法

- (ア) 一次審査：書類審査
- (イ) 二次審査：試食審査(公募)

エ 応募件数

- (ア) ワンコインモーニング部門：22件
- (イ) プレミアムモーニング部門：19件

オ 県民審査員数

- (ア) ワンコインモーニング部門：58人
- (イ) プレミアムモーニング部門：54人

カ 結果

- (ア) ワンコインモーニング部門
優勝：喫茶 暖(郡上市)
準優勝：Café mom(岐阜市)
第3位：CAFÉ DE MORE(本巣市)

(イ) プレミアムモーニング部門

- 優勝：elefans' café&BAL(岐南町)
やっちゃんのキッチン(岐阜市)
- 準優勝：Aroma of Kona(関市)
※投票数が同数のため、2店舗を優勝とした。

(4) 「#わたしのぎふモーニング」フォトキャンペーン

岐阜県内の喫茶店で提供されるモーニングの写真を指定のハッシュタグ等を付けてInstagramに投稿した参加者の中から毎月抽選で賞品を贈呈した。

ア 開催期間

令和7年7月1日(火)～12月19日(金)

イ 投稿件数

7月：133件、8月：165件、
9月：132件、10月：152件、
11月：147件、12月：72件

5 学校連携

(1) 選手団応援横断幕の制作

岐阜県内の小・中学校、義務教育学校、特別支援学校の児童・生徒が、都道府県や政令指定都市の選手団に向けて、歓迎・応援メッセージや選手団にゆかりのイラストをボール紙に描き、その作品をもとに総合開会式会場に掲出する横断幕を制作した。

(2) おもてなしキーホルダーの制作

岐阜県立羽島高等学校Sクラブ(ボランティア部)の生徒が、JR岐阜羽島駅でのお出迎え時に選手団へ渡す「おもてなしキーホルダー」を制作した。

(3) 選手団応援動画の制作

岐阜県内の小・中学校の児童・生徒が、地域の魅力を発信する紹介動画を制作し、大会公式YouTubeにて配信した。

(4) 駅や総合開会式会場における選手団歓迎

JR岐阜駅やJR岐阜羽島駅において、岐阜県内の高等学校の生徒が小旗を振る等して選手団を歓迎した。

また、総合開会式会場では、岐阜県内の中学校の生徒がバス乗降場での歓迎や合唱披露を行った。

(5) ワークシートを活用したねんりんピックに関する学習

地元で開催される種目やイベントを知るとともに、健康長寿の意義を確認し、高齢化が進む日本の現状について考える機会を提供するため、ワークシートを作成し、岐阜県内すべての小・中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校へ配付した。

(6) 交流大会・ふれあいレク大会における学校連携

市町村実行委員会や競技団体の依頼により、歓迎装飾物の制作や大会運営補助員等で協力し、大会の円滑な実施に貢献した。